

(仮称) 賀茂川学園 設立準備委員会だより

令和6年3月5日

NO. 2

設立準備委員会事務局

(仮称)賀茂川学園の基本設計について

(別添図面は、市内設計会社に委託し、賀茂川中学校長と協議しながら作成した(仮称)賀茂川学園整備のたたき台です。来年度業者委託し、基本設計・実施設計を行う中で変更する場合がありますので、御了承ください。)

【全体図】

- 義務教育学校となり、前期課程（1年生～6年生）が加わるため、遊具を校舎とテニスコートの間及びグラウンド東側に設置します。
- 放課後児童クラブをグラウンド南側に設置するとともに、車で入るための進入口を新たに設け、学校との動線を分けます。
- 教職員の人数が増えるため、駐車場を新設します。
- 生徒の駐輪場を校舎B棟北側に集約します。
- 更衣室棟と配膳室棟を増築します。

【1階平面図】

- 室名を四角で囲っている部屋が、今回の整備工事で改修する部屋となります。
- 教職員が増えるため職員室を広くしますが、教職員が使用するエリアを一体的にレイアウト変更することにより、増築をせずに整備することができます。
- 保健室は、児童生徒の発達段階に応じたきめ細かな対応ができるよう前期課程用（1年生～6年生）と後期課程用（7年生から9年生）を設けます。
- 不登校対策としてスペシャルサポートルーム（SSR）を設置します。対象児童生徒が入室しやすいように外からの出入り口も設けます。
- トイレは1階から3階まで洋式化、乾式化を行い、1階中央に誰でも利用できるトイレを設けます。洋式化する便器の割合については、今後検討します。
- 普通教室（1）と（2）は、現在金工室で、この部屋を真ん中で二つに区切り、普通教室を整備します。他の普通教室よりは手狭ですが、各学年とも多くて20名前後なので十分な広さとなります。金工と木工の授業は、技術教室で行います。
- 特別支援教室（1）及び（2）は、現在1部屋の特別支援教室を2部屋に区切り、前期課程用の特別支援教室として整備します。

【2階平面図】

- 家庭科教室で被服と調理の授業を行い、現在の被服教室を美術室に改修します。
- 2階中央の利用しやすい場所に図書コーナーを設けます。廊下との間仕切りを取り払うことにより、開放的な空間とします。図書コーナーの奥には書庫を整備します。
- 特別支援教室（3）と（4）は後期課程用の特別支援教室として整備するものです。可動間仕切りで区切り、状況に応じて使い分けできるようにします。

【3階平面図】

- 多目的教室（1）と（2）は少人数の授業など多目的に使用し、使用目的に応じて使い分けできるように可動間仕切りで区切ります。
- コンピューター教室は、流し等を設置して第2理科室とすることも検討中です。

《質疑応答》

（委員）更衣室は1階に2部屋あるだけか。

（市教委）この計画では校舎と体育館の間にあり、着替えたらすぐグラウンドや体育館に出れるように配置している。各階にはない。

（委員）運動会とか一斉に更衣室を使用する機会があると思う。その時にこの広さで賄えるか。

（市教委）1部屋が7.6m×3.8mで約30㎡。賀茂川学園が150名程度と想定しているが、手狭なので、例えば普通教室で空いているところを利用したりして、何とか工夫しながらやっていただく形になる。

（市教委）今回初めて図面をお見せして、すぐ質問等はないと思うので、各団体に持ち帰って意見を集約していただき、次回以降聞いていただくことも可能なのでよろしくお願ひしたい。

	開催日	内容
第2回設立準備委員会	令和6年1月22日	基本設計について



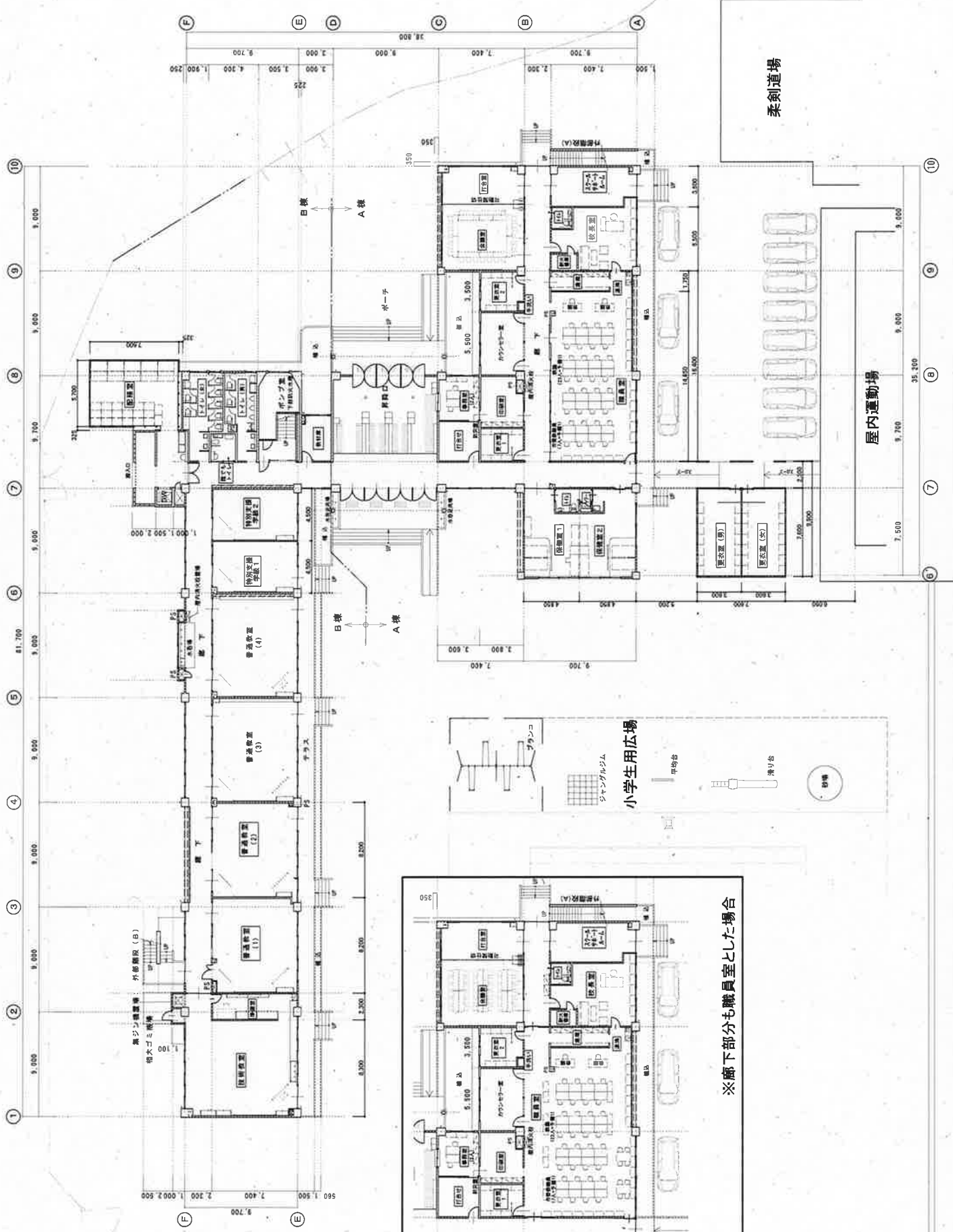
（仮称）賀茂川学園の設立に関するご意見ご質問がありましたら、下記までお寄せください。

事務局：竹原市教育委員会総務学事課

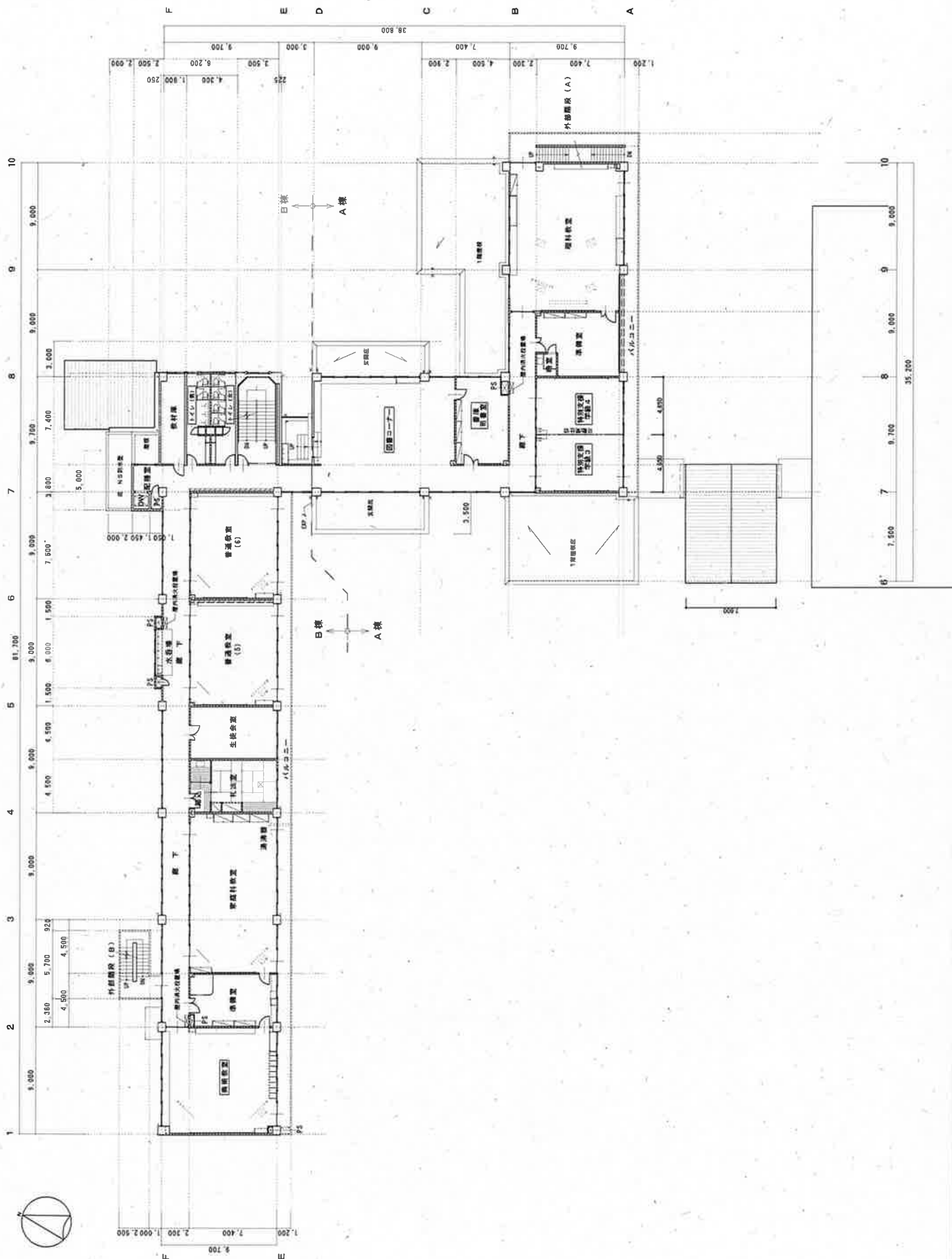
Tel : 22-2329

Fax : 22-8460

E-mail : s-gakuji@city.takehara.lg.jp



※廊下部分も職員室とした場合



DRAWING BY

PROJECT NAME

賀茂川学園計画

改修後 2階平面図

DRAWING TITLE

SCALE

1/300

DATE

2023.09.18

NO.

P2-2

